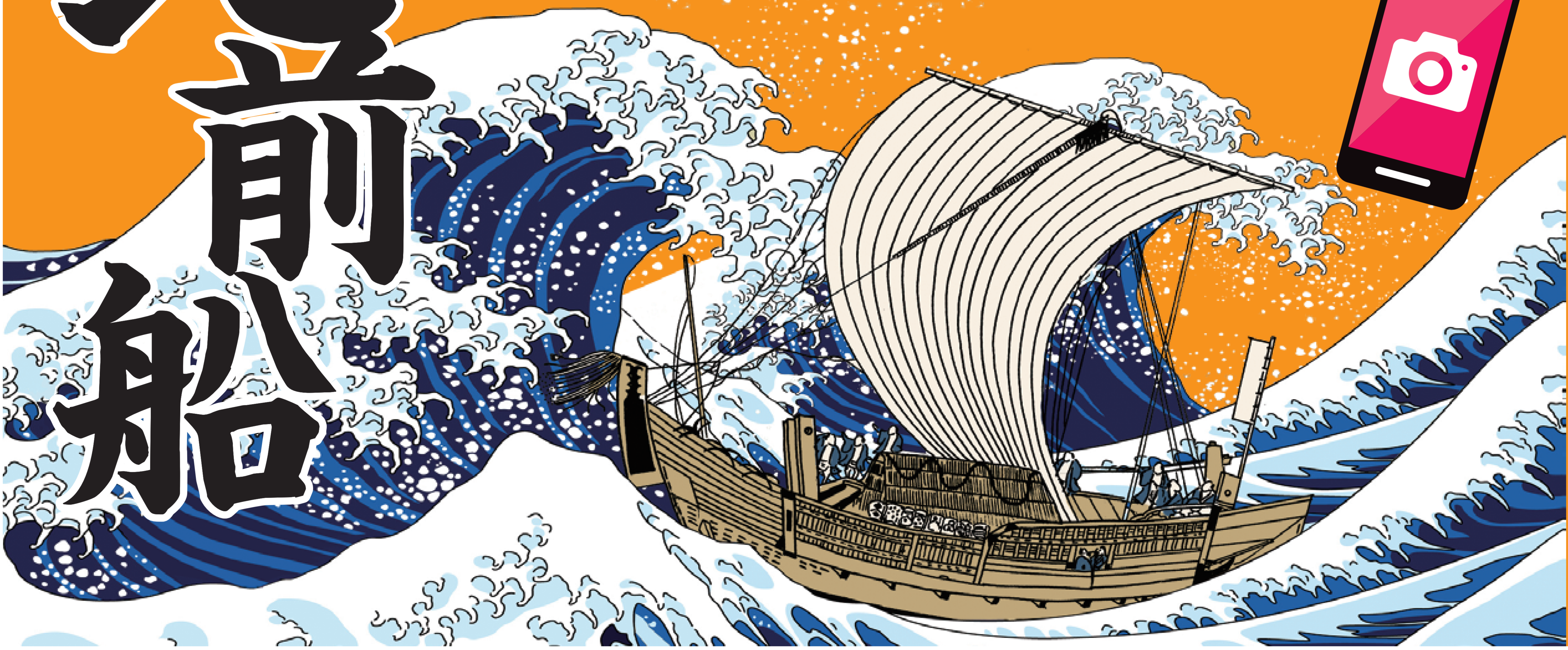


北前船

北前船に由来する泉佐野市の歴史スポットを
スマホを使ってスタンプを集めよう!

マップをヒントに、泉佐野市内を歩きながら
各所でスタンプを集めてゴールを目指します。
スタンプを全部集めると素敵な景品がもらえます。

参加方法は
裏面を
ご覧ください!



参加方法

ARアプリ「あるぞうくん」を必ずインストールして、スタートしてください

1 アプリの準備をする

あるぞうくん



Download on the
App Store

GET IT ON
Google Play

あるぞうくん

まずはアプリを
ダウンロード!



アプリを起動して
こちらの二次元コード
を読み込んでください



「泉佐野市船主集落周遊
デジタルスタンプラリー」
のトップページが
立ち上がります

2 デジタルスタンプラリーを始める

「泉佐野市船主集落周遊
デジタルスタンプラリー」
のトップページを用意します



歴史スポットにあるポスターを
トップページ画面でスキャン
してください



スタンプ
ゲット!

スタンプをゲット!

同時に歴史スポット
解説を閲覧できます



スタンプ帳にスタンプが
たまります

全部で
10個!



スタンプを全部集めた人は、
日本遺産のあるまち
いずみさの
不織布バッグ
をプレゼント!!

先着
100名様

※無くなり次第
終了となります。

終了後、もう一度最初から
挑戦することもできます

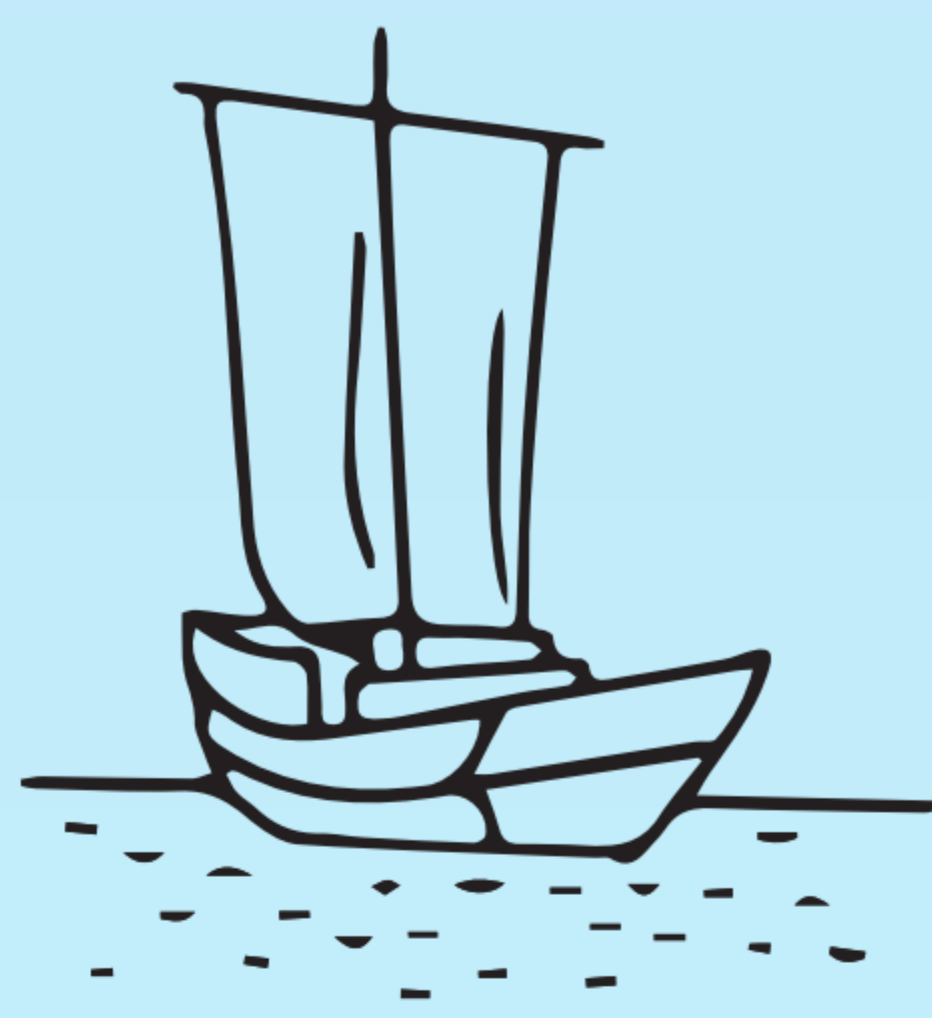


※長時間アプリを利用した際、動作が不安定になることがあります。アプリを終了、もしくはスマホを再起動してください。 ※一部のスマートフォン・タブレットではご覧いただけない場合があります。
※ARコンテンツの視聴期間は予告なく終了させていただく場合があります。 ※デジタルスタンプラリー中に、スマートフォンの機種変更や、アプリ「あるぞうくん」を削除した際は、集めたスタンプがリセットされますのでご注意ください。



荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間

北前船とは



大阪と北海道を結んだ経済動脈

北前船は、江戸時代の中頃から明治30年代にかけて、日本海を往来した買積船でした。北前船は、寄港地で安い品物を買ひ、高く売れる場所で売るといふ「商売」をしながら、大阪から北海道を往復していました。米や瀬戸内で作られた塩、刃物品をはじめとしたさまざまなものが人々の手に渡りました。限られたエリアでしか手に入らなかったものが、「動く総合商社」としての大きな役割を果たしたことで人々の生活をより豊かにしました。北前船は、食料品だけではなく文化も運びました。北海道産の

昆布を西日本に運んだことで和食の基礎を作り、船乗りが各地方で覚え歌をそれぞれの地域に定着させ独自の民謡が出来ました。

「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」は、2017年4月に文化庁から日本遺産として認定され、泉佐野市は2020年に追加認定されました。北前船は、48市町で構成されており、泉佐野市は、船主や船頭を輩出した集落「佐野町場」(旧佐野浦)が今も残っていることから、町場を訪問すると、豪商食野・唐金家一族の栄華の跡や歴史を知ることができます。

北前船に由来する泉佐野市のスポットをめぐりデジタルスタンプを集めよう!



1 妙浄寺梵鐘

天和2(1682)年、豪商・唐金家が航海の安全を祈願して春日神社に奉納した鐘。明治時代の神仏分離の際に妙浄寺へ移り、第二次世界大戦の供出を免れ、現在に至る。



2 春日神社灯籠

佐野町場の総社。宝亀(8世紀)に創建と推定。北前船の船主や商人が航海の安全を祈願して奉納した灯籠や狛犬が残る。入口付近には、食野家・唐金家が寄進した石灯籠がある。



3 旧佐野浦の町並み
(旧覚野兵蔵家の蔵)

旧覚野兵蔵家の蔵は、江戸時代に海運業で財をなした覚野兵蔵家の米蔵の一つ。切妻造の本瓦葺の建物で規模も大きく、昭和初期に改築されている。国の登録文化財。



4 なかせ寄場と力石

積み荷の揚げ降ろしのため働いていた沖仲士が、寝泊り・休憩・船待ちをしたのが寄場。力石は、沖仲士たちが船待ちの合間に力石を担ぎ上げ、力自慢を競った石。



5 いろは蔵通り

江戸時代に豪商食野家や唐金家などの廻船問屋や商人たちが保有していた蔵群。かつては海岸一帯にずらりと立ち並び、威容を誇っていた。現在でも数軒程度の蔵が現存。



6 奉納灯とこま犬

旧の海岸線沿いにあり、海の神様を祀る。地元では竜神さんと呼ばれている。現在もふとん太鼓の神輿が宮入りし、春日神社の宮司によってお祓いも行われる。



7 食野・唐金家代々の墓
(野出墓地)

佐野町場全体の共同墓地。今も豪商食野家、唐金家の墓域は整然と区画されている。墓地入口に向かい合って立つ六地藏と六観音は元禄8年(1695)の建立で泉佐野市の指定有形文化財。



8 食野宅跡碑
(食野家邸宅跡)

北前船で財をなした豪商食野家の本宅跡。その跡地は現在小学校になっている。当初建物は小学校として利用された。屋敷跡、古絵図、井戸枠、松等が残る。



9 開かずの門
(西法寺)

豪商食野家が建立したといわれる浄土真宗の菩提寺。屋根瓦には楠木一族のいわれと思われる菊水紋が入る。西鼓楼門は、食野家専用の参拝口である。



泉佐野ふるさと町屋館
旧新川家住宅

10 旧佐野浦の町並み

旧新川家住宅は、江戸時代中期、二代目新川喜内が醤油業を営むために建てた入母屋本瓦葺きで、途中に段差を設けて瓦を葺くころ葺きの町屋。泉佐野市の指定文化財。

デジタルスタンプラリー参加についての注意事項 (必ずお読み下さい)

! 歩きながらのスマートフォンの操作は絶対にやめましょう

周囲の人を巻き込む事故につながることもあります。歩きながらのスマートフォンの操作は絶対にやめましょう。

! 街中でのカメラ撮影は周囲への配慮をお願いします

SNSの利用など、街中で撮影する際はまわりに不特定の人が写り込んでいないか注意しましょう。

! 自動車やバイク、自転車を運転中のスマートフォンの使用は交通違反

運転中にスマートフォンを手で保持しての使用は罰則の対象となります。危険ですので絶対にやめましょう。

! 学校、私有地には許可なく立ち入らないようにしましょう

許可なく敷地内に侵入した場合は、不法侵入になります。敷地内にあるものにも許可なく触れないようにしましょう。

NEW

奈加美文化館

泉佐野市中庄の奈加美神社内に奈加美文化館が開館いたしました。奉納船をはじめ北前船に関する資料を展示しています。是非お立ち寄りください。

奈加美神社 〒598-0002 泉佐野市中庄 834 TEL:072-462-7080
<http://www.nakami.org/>



泉佐野市 船主集落周遊

デジタルスタンプラリー



いつもの見慣れたまち並みも、
意外と知らない新たな発見があるかも！
周りを見みながら歴史スポットを歩こう！

マップを
ヒントに
スタンプを
集めよう

佐野町場は
豪商食野・唐金家の
船主集落だ



モデルコース

- 1 妙浄寺梵鐘
- 2 春日神社灯籠
- 3 旧佐野浦の町並み(旧覚野兵蔵家の蔵)
- 4 なかせ寄場とカ石
- 5 いろは蔵通り
- 6 奉納灯とこま犬
- 7 食野・唐金家代々の墓(野出墓地)
- 8 食野宅跡碑(食野家邸宅跡)
- 9 開かずの門(西法寺)
- 10 旧佐野浦の町並み(泉佐野ふるさと町屋館旧新川家住宅)

スタンプを全部集めた人は、

日本遺産のあるまち
いずみさの
不織布バッグ
をプレゼント!!



先着
100名様

※無くなり次第終了となります。

■プレゼントのお渡し場所
文化財保護課事務所(朝日湯)
泉佐野市元町4-5
TEL.072-447-6766
■受付時間/平日 午前9時~午後5時

歴史スポットにある
ポスターをスマホで
スキャンするニャ!

